

## 緑による二酸化炭素吸収・固定量等の見える化指針の策定【23区初】

- 【ポイント】 ● 樹木によるCO<sub>2</sub>吸収・固定量等を「数値」で見える化
- 23区初の指針策定で、緑化の効果を測る共通の基準を提示
  - 区民・事業者が「自分事」として使える実践ツールを提供



「港区緑と水の総合計画」や「港区環境基本計画」に基づき、屋上・壁面緑化の推進や緑資源の有効活用を進めるとともに、2050年ゼロカーボンシティの実現を掲げています。

今回策定した指針は、緑によるCO<sub>2</sub>吸収・固定量などを見える化することで、区民や事業者が「緑の効果」を数値で理解し、CO<sub>2</sub>削減に向けた具体的な行動につなげることを目的としています。

### 【指針の構成】

区民編、事業者編、共通編で構成しています。さらに区民編、事業者編でそれぞれ概要版を公表し、CO<sub>2</sub>吸収・固定量を算定できる計算シートも提供します。

#### (1) 樹木によるCO<sub>2</sub>吸収・固定量の算定（区民編・共通編）

目的に応じて次の3つの方法を示しています。

①樹木の本数を基にした算定 ②胸高直径を基にした算定 ③樹種を基にした算定

#### (2) 建築物の緑化によるCO<sub>2</sub>排出削減量の算定（事業者編）

事業者編では、以下の2つの算定手法を示しています。

① 屋上緑化 ② 壁面緑化（参考値）

#### (3) 新技術の紹介

カーボンニュートラルに貢献する最新技術や参考事例を掲載しています。

### 【問合せ】

都市計画課長

電話：03-3578-2205



つながる港、つなげる未来

港区は令和9年3月15日に  
区政80周年を迎えます